

授業名	英語教育ゼミナール B-1	開講年度学期	2023年1期
担当教員	高橋 直子		
主要テーマと 学習目標	<p>テーマ：英語教員に求められる英語力（1）</p> <p>学習目標：英語の文法について、より深い知識を持ち、将来英語を教える立場になった場合に用いることができる英語に対する高い分析能力を養う。具体的には以下の活動を行なう。</p> <p>（1）英語の「冠詞（a と the）と名詞」について多様な文法事項を考察する。</p> <p>（2）英語の「名詞の単数と複数」に関連した文法事項を分析する。</p> <p>（3）英文法に関する具体的テーマを選び分析し、そのデータと議論を英語あるいは日本語でまとめる力を養う。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 冠詞は何を意味するか</li> <li>3. 単数名詞と複数名詞（1） / a few, several, and some</li> <li>4. any, every と each / 単数名詞と複数名詞（2）</li> <li>5. 疑問代名詞 who の不思議な特徴 / a Blonde, who か a Blonde, which か</li> <li>6. 「僕はウナギだ」と”I am the Hamburger” / there 構文の意味上の主語</li> <li>7. 一般的に「複数形」で用いられる名詞 / 形と意味のミスマッチ</li> <li>8. 「集合名詞」は数えられるか / 「集合名詞」と動詞選択</li> <li>9. The Red Sox [is/are] playing tonight. はどちらが正しい？</li> <li>10. None of us [is/are] ready yet. はどちらを使う？</li> <li>11. Neither of them [is/are] coming. はどちらを使う？</li> <li>12. Nobody can see themself directly, can they?</li> <li>13. 人は人をどのように呼ぶか？</li> <li>14. 研究発表 1</li> <li>15. 研究発表 2</li> </ol>		
成績評価	プレゼンテーションと参加態度 70% 研究発表 30%		
使用教科書	<p>久野暁・高見健一．2004．『謎解きの英文法 冠詞と名詞』くろしお出版．</p> <p>久野暁・高見健一．2009．『謎解きの英文法 単数が複数か』くろしお出版．</p>		
備考			

授業名	英語教育ゼミナール B-2	開講年度学期	2023年2期
担当教員	高橋 直子		
主要テーマと 学習目標	<p>テーマ：英語教員に求められる英語力（2）</p> <p>学習目標：1期に身に付けた英語の文法に対する分析能力を、他の文法事項を分析することによりさらに高めていく。具体的には以下の活動を行なう。</p> <p>(1) 英語の受動態や二重目的語構文などの「文の意味」について考察する。</p> <p>(2) 英語の「否定」に関連した表現を分析する。</p> <p>(3) 英文法に関する具体的テーマを選び分析し、そのデータと議論を英語あるいは日本語でまとめる力を養う。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. I am liking you more and more each week：状態動詞と進行形</li> <li>3. 受け身文：適格性条件と動作主が明示されない受身文</li> <li>4. 自動詞の受身文</li> <li>5. 二重目的語構文</li> <li>6. 使役文：make と get を中心に／have と let を中心に</li> <li>7. 分裂文の謎／前提と間接話法</li> <li>8. 文否定と構成素否定／2重否定</li> <li>9. 部分否定と全体否定</li> <li>10. much の不思議／any はどんな文に用いられるか</li> <li>11. a few と few：肯定と否定／含意と暗意</li> <li>12. barely</li> <li>13. only</li> <li>14. 研究発表1</li> <li>15. 研究発表2</li> </ol>		
成績評価	プレゼンテーションと参加態度 70% 研究発表 30%		
使用教科書	<p>久野暲・高見健一. 2005. 『謎解きの英文法 文の意味』くろしお出版.</p> <p>久野暲・高見健一. 2007. 『謎解きの英文法 否定』くろしお出版.</p>		
備考			